

のびのび育つ子

平成30年度の発行予定は5月、7月、9月、11月、1月、3月です。

編集・発行 / 多摩市教育振興課

木の想い



今、あなたのお子さんが遊んでいるおもちゃ、何でできていますか？プラスチックや化学繊維、意外と多いのではないのでしょうか。

今回は木育フランナーの大石さんに、木に親しむ「木育」の楽しさや大切さを伺いました。

新緑の気持ちいい季節です。天気の良い日は近所の公園に出かけて、ちょっと「木」を「気」にしてみませんか？

- ①その木の想い
- ②その木を育てた人の想い
- ③その木のおもちゃを作った作家の想い

外へでかけよう、木に触れよう

～赤ちゃん木育広場・木育寺子屋～

大石（浦野） 亜由美（木育フランナー）

〔イラスト：皆川 正俊〕

1：「木育」って知っていますか？

「木育って言葉を聞いたことがありますか？」

と、児童館での講座の折に赤ちゃん広場に来ていたママ25人に尋ねたところ、1人も手があがらず驚いたのが先日のこと。

平成19年、林野庁の「木づかい運動」※の中に木育が新たに加えられてから、10年以上経つ今、まだまだ認知度は低いようだとなりました。日本の木育のスタートともいえる北海道庁の木育推進プロジェクトチームのはじめのことばには「木を子どもの頃から身近に使っていくことを通じて、人と森や木との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育てたいという想いを『木育』という言葉に込めた」と記されています。



2 「今、なぜ木育」なのでしょう？



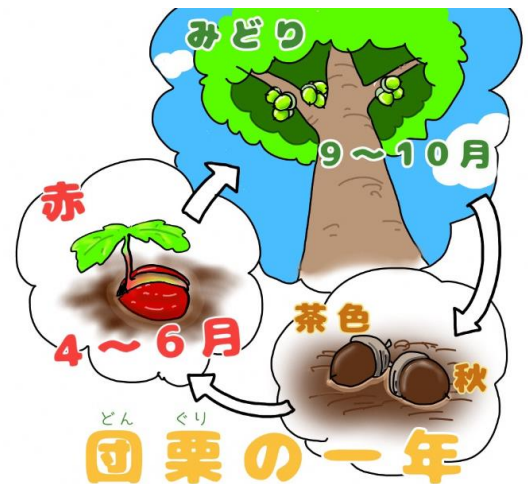
かつて日本の食卓は世代を超えた家族と食事をする中で、子どもは「食」という文化を学び成長しました。でも今は1人の食事やテレビやスマホを見ながらの食事では食を学ぶ時間は生活の中からはなくなりました。そこで「家庭で教えられないのなら、それ以外のところで教えよう」と、あらわれたものが「食育」です。

「木育」も同じです。日本も昔は木を取り入れた生活をしていましたが、徐々に便利さや簡易さなどを求めて「木」は生活からかけ離れていきました。生活の中から木製品が著しく減り、同じように日曜大工や趣味の木工芸を行うものも減少しました。そのため食育と同様に「木育」も日本で育むべき「育」だと考えられています。適切に管理された森林から伐採された木材を使うことは、森林の整備に貢献するだけではなく、地球温暖化の防止や大気・水・土壌などの環境維持に貢献するという意義があるのです。

3：木育は「自然に身を置く」ことから

「木育」って、そんなに難しいことはありません。まず大人が「木育」について少しでも身近になれると材料がそこら中に転がっていることに気がつくはず。みなさんは芽の出たどんぐりを見ることがありますか？茶色で地面に落ちているどんぐりは、どこかで誰かが教えて伝えるから、「これがどんぐり」であると知ることができます。でも、どんぐりが芽を出し、小さな木になっている姿や、木に実る緑色のどんぐりがあることを教えてもらうことはほとんどありませんでした。大人ですら知らないことが多い「団栗(ドングリ)」。

伝えていかないと子どもは気づきません。



4：身近な「多摩市の木」から木育活動を

どのような木も幼木はやがて大きく成長します。人の髪や爪が伸びるように木も枝が伸びるため伐って整えたり、木そのものを伐り倒してお手入れをしているのです。手入れがあってこそ、素晴らしい木となり私たちの生活に恵みを与えてくれます。私たちは木を通じて「木に触れ、木に学び、木のある生活をし、木と生きる」「人と木や森との関わりを自ら考えていくことの出来る心を育むこと」ができるよう

に赤ちゃんの時から伝えていくことが大事な木育活動です。世界では、木育を学校教育で取り入れている国もあります。今後は家庭や地域はもちろん、学校などでも木育を取り入れ、1人でも多く人に伝えていく必要があると思います。

私が「木育運動」を始めてみると、多摩ニュータウンに暮らしている私の自慢は「自然環境に恵まれている」ということなのに、自分が「多摩市の木」に関して無知であることに気がつきました。多摩市民への調査によると、「みどりに対する満足度」は30年連続で90%以上が「満足」という回答だそうです。

また、多摩市には約210の公園があります。例えば多摩センターにある「多摩中央公園」には約3000本もの木があり身近に触れることができますが、「満足」と答えた方々は実際にそのことを知っているのでしょうか？



5：木育は大人が学び子どもたちに伝えていくこと

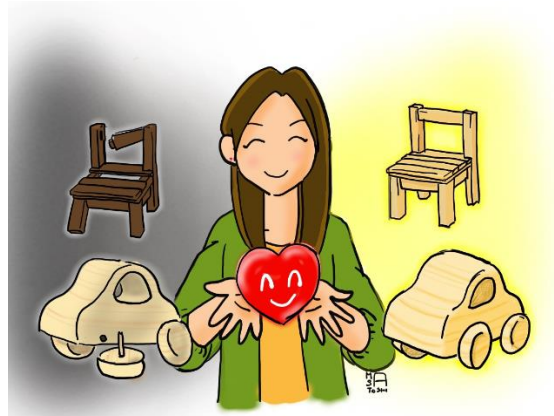
では、何からはじめたらいいのでしょうか？

手始めに緑あふれる公園を歩き、雑木林に目を向けてみませんか？木それぞれ、色や形、感触が違うことに気づくはずですよ。そして、生活の中に、木の製品を加えてみませんか。これから木製品を購入しようとする方は、「白木」で「ニス」が塗られていないものを選んでみてください。木は傷がついたり汚れたら磨いたり、洗ったりして大切に使うことで再び香も出てきて長持ちします。私も木製品をたくさん作ってきましたが、木の

おもちゃや木製品には、3つの想いが込められていることをお伝えして終わりにしたいと思います。①その木の想い②その木を育てた人の想い③その木のおもちゃを作った作家の想いです。3つを想うことで「木への責任」が生まれてきます。木とは五感（触る・見る・味わう・匂う・聞く）を感じられる大切な「木育」のアイテムなのです。

あなたのすぐそばに転がっているのです。

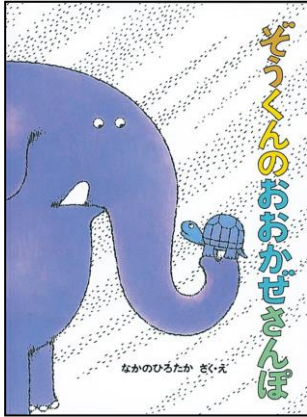
※ 林野庁「木づかい運動」ホームページ
www.rinya.maff.go.jp > kidukai > top



ね。今回は「お散歩」をテーマにした児童書をご紹介します。

『ぞうくんのおおかせさんぽ
(こどものとも絵本)』

なかのひろたか/さく・え 福音館書店 2010年刊



おおかせでも、ぞうくんはごきげん。さんぽをしているとまえからかばくんがかぜにころがされてきました。だいじょうぶかな？

『ちよちよももんちゃん
(ももんちゃんあそぼう)』

とよたかずひこ/さく・え 童心社 2010年刊

おさんぽしているももんちゃん。であったこぐまさんを、ちよちよ。つづいて、きんぎょさんもちよちよ。おうちでも、くすぐり遊びを楽しんで。



子どもの体～健やかな成長のために～

身体をのびのび動かして、遊ぶのに心地よい季節となりました。成長期の子どもが順調に大きくなるために必要な3大要素は「運動」「食事」「睡眠」です。

遊びや運動をすることで、お腹がすいて食欲が高まります。そして適度に疲れて就寝時刻が早まり規則正しい生活が身につきます。お子さまの成長促進のためにもこの3要素を日ごろより意識しましょう。



身長伸び、体重の増え方には個人差があります。身体測定の記録を、母子手帳の成長曲線に記していきましょう。疾病の早期発見にもつながります。



爪が伸びていると、友だちを引っかけてしまったり、折れたりなどケガの原因になります。また、爪は汚れがたまりやすく不潔になりやすいところでもあります。



1週間に一度は手足の爪の手入れをしましょう。

〔こころ保育園 櫻井看護師〕



◆ 春の「新」のつく野菜 ◆

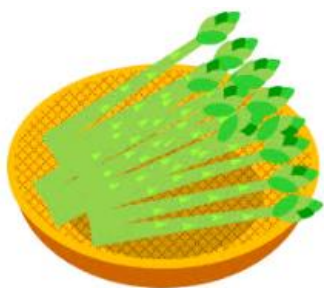
今年の桜はいつもより早く満開になり、私たちの体もいつもより早く冬モードから切りかわったようですね。冬モードの体は、新陳代謝も落ち、脂肪や老廃物をためこんでいます。それを取り除いてくれるのが、春野菜に含まれる栄養素です。

今こそ、春野菜を食べて体を目覚めさせましょう。

保育園ではいたってシンプルな調理法で、そのものの味を楽しんでもらっています。

「ちょっと苦いけどおいしい」などと言ってくれます。

例えば、新じゃが、小さいものを、皮ごと4～6等分に切り、油で揚げて塩をパラパラッとふって「揚げ新じゃが」で出しています。



アスパラはさっとゆでてかつおの出汁じょうゆで味付けするだけ。頭の方は大人の味なので、幼児からにしています。

その他、グリーンピースはご飯に。いっしょ炊き込まず、色よくゆでてあとから混ぜ入れます。色がいいと子どもたちの食べる勢いが違います。

旬の野菜を簡単調理で、色々と試してみてください。

〔こぐま保育園 青木栄養士〕



みんなのアイことば

はやね はやおき あさごはん





みんなでおいでよ



あそびとつどいの広場

永山公民館保育室（ベルブ永山4階）では、月に2回、親子でゆっくり過ごしてもらおうための空間をつくっています。子育て先輩ママのコーディネーターさんがいるので、安心して遊びに来てください。

授乳スペース、飲食スペースもあります。

開催日（5月～7月）原則第2・第4木曜日 10:00～16:00（受付15:30まで）

5月	24日（木）	6月	14日（木） 28日（木）	7月	12日（木） 26日（木）
-----------	---------------	-----------	--------------------------------	-----------	--------------------------------

※日程は変更する場合がございます。

対象：0～6才のお子さんと保護者 問合せ：永山公民館 TEL042-337-6661

※託児はしませんので、保護者の方が同伴してください



《 民生・児童委員子育て家庭支援 》



一所におしゃべりして気分転換してみませんか？

多摩市民生委員協議会では、子育て支援事業を各地域で実施しています。

お気軽にお立ち寄りください！

場所・日程・時間〔5月～7月〕

場 所	日 程	時 間
一ノ宮児童館	6/6(水) 7/4(水)	10:00～12:00
桜ヶ丘児童館	6/15(金)	10:30～12:00
東寺方児童館	7/4(水)	10:30～12:00
愛宕児童館	6/27(水)	10:00～12:00
連光寺児童館	6/20(水) 7/11(水) 7/12(木)	10:00～12:00
聖ヶ丘学童クラブ	6/6(水)	10:00～12:00
諏訪児童館	6/14(木)	10:30～12:00
北諏訪小学童クラブ	5～7月の予定はございません	10:30～12:00
永山児童館	5/16(水) 6/14(木)	10:00～12:00
永山第二学童クラブ	6/8(金)	10:00～12:00
豊ヶ丘児童館	6/8(金) 7/13(金)	10:30～11:30
落合児童館	6/14(木) 7/11(水)	10:30～12:00
唐木田児童館(からきだ菖蒲館)	5/31(木) 6/7(木)	11:00～12:00

対 象：乳幼児のいる父母・祖父母 参加費：無料

主 催：多摩市民生委員協議会

連絡先：多摩市健康福祉部福祉総務課 TEL 042-338-6889

・ご感想は：[メールアドレス kyoikukikaku@city.tama.tokyo.jp](mailto:kyoikukikaku@city.tama.tokyo.jp)

多摩市教育委員会 教育部 教育振興課 〒206-8666 多摩市関戸6-12-1

